第 169 回 長崎大学ＦＤ実施報告書（平成３０年３月２６日提出）

１．題　目：　第 21 回主体的学習促進支援システム LACS 講習会

２．日　時：　平成３０年３月１３日～平成３０年３月１６日

３．場　所：　ICT 基盤センター　セミナールーム。

４．主　催：　ＩＣＴ基盤センター

５．対　象：　教職員

６．長崎大学ＦＤに関する申合せ第２第１項の該当について【複数選択可】
（該当するものに○を記入すること）
[　○　] (1)　教員の教育活動に関するもの
[　　] (2)　カリキュラムの改善に関するもの
[　　] (3)　教育の組織的改善に関するもの
[　　] (4)　入学者選抜方法の改善に関するもの
[　　] (5)　その他教育改善及び入学者選抜方法の改善に関するもの

７．本学が導入している教育支援システムである LACS には、相互コミュニケーションを実現する機能、資料等を提示する機能、課題やテストの実施および成績管理機能などが実装されている。授業に LACS を導入することによって、教員と学生や学生同士のコミュニケーションの向上や、授業管理の効率化が期待できる。本 FD は、本学教職員の LACS 活用を支援するため、LACS に関する初級～中級レベルの講習会を連続して開催するものである。

８．プログラム構成［題目・担当講師］（当日使用した資料等を添付すること）
1. LACS 入門
2. LACS 集中講座　～課題編～
3. LACS 集中講座　～テスト編～

3 月 13 日～16 日において 3 つの異なる講習会を受講できるようになっており、受講者は自らが希望する講習会を選択して受講することができる。
上記プログラム１つ以上の受講で受講証明書を発行する。

９．参加者：　６　名（受講証明書発行対象者：６名）

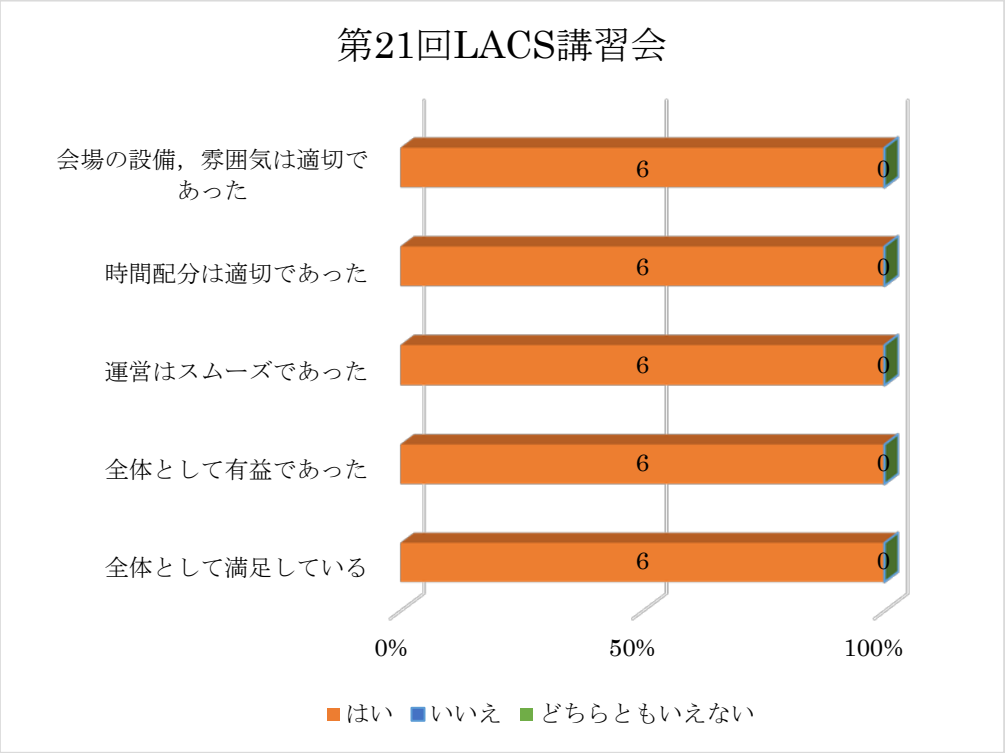
（内訳）

所　　属	人　　数
国際教育リエゾン機構	1
医歯薬学総合研究科	1
大学教育イノベーションセンター	1
障がい学生支援室	1
研究国際部研究企画課	2

※　別紙に参加者名簿添付。

１０．実施したＦＤの成果等

1.　　参加者からの評価（アンケートの集計結果を記述する）



主な意見

・途中でわからなくなってしまうと，あせってしまいましたが，古賀先生が丁寧に教えてくださり，助かりました。復習したいと思います。

・丁寧に説明いただきありがとうございました。

・とてもわかりやすい説明で LACS の使い方がよくわかりました。今まで知らなかった機能についても知ることができ，とても勉強になりました。

2.　　総　括（１０（1）を踏まえＦＤ全体の総括を記述する）

アンケート結果，丁寧な説明で新しい知識を得ることができたと好評であった。

昨年度に引き続き，今回も主体的学習促進支援システム LACS 講習会を実施したが、受講者が少なく周知方法を考えなければならないと感じた。

１１．実施代表者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：センター長　　氏　名：小林　透
e-mail：toru@cis.nagasaki-u.ac.jp　　内　線：２５７７

１２．申請者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：准教授　　氏　名：古賀　掲維
e-mail：amnesia@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：２０９７